

「映画まつり」

期日：2月10日(土)

会場：きらくやま世代ふれあいの館、谷和原公民館

◆問い合わせ先

青少年育成つくばみらい市民会議事務局・
つくばみらい市文化協会事務局
(谷和原庁舎生涯学習課内)
☎ 58-2111 (内線8212)

映画を通して青少年の健全な育成を図るとともに、地域交流および地域文化のより一層の振興を目的として、映画まつりを開催します。
「博士の愛した数式」、「カーズ」を上映する予定です。
ぜひ、家族で一緒にご来場ください。

▼期日 2月10日(土)

▼対象 市内在住の方

※各回350席。超過の場合、

立ち見になる場合もあります。ご了承ください。

▼入場料 無料

▼主催 青少年育成つくばみらい市民会議、つくばみらい市文化協会

▼会場 上映予定映画・時間

★きらくやまふれあいの丘

世代ふれあいの館ホール

○午前の部

「博士の愛した数式」

開場 午前9時30分

上映 午前10時00分

○午後の部

「カーズ」

開場 午後1時00分

上映 午後1時30分

★谷和原公民館 大会議室

つくばみらい市古川1025

○午前の部

「カーズ」

開場 午前9時30分

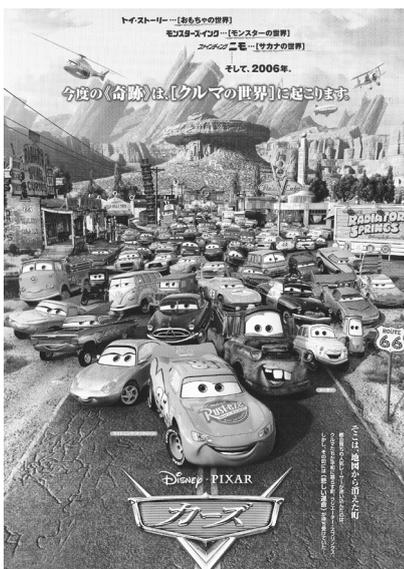
上映 午前10時00分

○午後の部

「博士の愛した数式」

開場 午後1時00分

上映 午後1時30分



その町が地図から消えるとき、クルマたちは消えてしまう。

ピストン・カップの若き天才レーサー、ライトニング・マックィーン。

レーサーとして絶大な人気を誇っているものの、信頼できる友達はひとりもいなかった…

ある日、彼はルート66号線沿いの小さな田舎町、「ラジエーター・スプリングス」に迷い込んでしまう。

そこで待ち受けていたのは、オンボロ・レッカー車のメーターをはじめ、今まで

見たこともない不思議なクルマたち。

しかし、平和に見えるこの町には、誰にも知らない秘密があった。

一なんとそこは、地図から消えた町。

このままでは、町に暮らすクルマたちも消えてしまう。

いま、マックィーンは彼らのために、ひとり立ち上がる！

原作は、芥川賞作家 小川洋子のベストセラー「博士の愛した数式」。本屋さんが選ぶ第一回本屋大賞、第55回読売文学賞を受賞。

数式という一見小難しく思われる美しく温かな愛が、人間の清明さと人を愛することの尊さを綴ります。

10年前にあった交通事故で、天才数学者の「博士」は記憶がたった80分しかもたない。何をしゃべっているのか混乱した時、言葉の

代わりに数字を持ち出す。それが他人と話すために博士が編み出した方法だった。相手を慈しみ、無償で尽くし、敬いの心を忘れず、常に数字のそばから離れようとしなかった。

その博士のもとで働くことになった家政婦の杏子と、幼い頃から母親と2人で生きてきた10歳の息子、博士は息子をルート(√)と呼んだ。博士が教えてくれた数式の美しさ、キラキラ輝く世界。二人は、純粹に数学を愛する博士に魅せられ、次第に数式の中に秘められた、美しい言葉の意味を知る。

